

◎釣藤散エキス顆粒 (47) [ツムラ] [内]

【重要度】 【分類】 漢方製剤

【単位】 ◎2.5g/日

【常用量】 7.5g/日

【用法】 分3 [食前又は食間]

【透析患者への投与方法】 常用量 (1)

【保存期 CKD 患者への投与方法】 常用量 (1)

【特徴】 中年以降の神経症でやや虚証気味の頭痛、めまい、肩凝りなどを主訴とするものに用いる。いわゆる癩症という神経質のもので、上衝がひどく、常に訴えが絶えず、朝方あるいは午前中に頭痛がするというものを目標として用いる。解熱鎮痛+胃薬（六君子湯）のような方剤。

【主な副作用・毒性】 偽アルドステロン症（高血圧、浮腫）、低K血症

【安全性に関する情報】 甘草を含むので低K血症や血圧上昇に注意する。漢方製剤の併用では含有生薬の重複（特に甘草）に注意する (1)

【更新日】 20221231

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断複製・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。